

# 議会運営委員会会議録

- 1 日 時 令和5年6月20日(火)  
会議時間 11時10分開会 11時34分閉会
- 2 会議場所 役場3階 第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：橋本晃明  
委員：只野敏彦、川上均、中河つる子、深沼達生  
議長：山下清美
- 4 事務局 事務局長：大尾 智、次長兼総務係長：川口二郎
- 5 議 件  
(1) 議会報告会と町民との意見交換会について  
(2) その他
- 6 会議内容 別紙のとおり

【開会 11:10】

(1) 議会報告会と町民との意見交換会について

委員長（橋本晃明）：只今から議会運営委員会を開催する。1番目として議会報告会と町民との意見交換会についてであるが、前回、6月13日開催で大筋決めたことについて確認していきたいと思う。まず、期日と会場であるけれども、10月25日に清水で、10月26日に御影でということで、清水は文化センター、御影については公民館大集会室、時間は19時から20時半、会場は仮予約済ということである。次に周知の方法であるけれども、広報しみずとお知らせ版、8月15日発行の議会広報で皆さんにお知らせする。進め方であるけれども、活動報告は、やはり議会報告会なので一定程度やらなければならないと思うが、例年どおり20分程度で資料に基づいて説明する。それから、意見交換としてテーマをいくつか設定して、テーマごとにグループになって討議する。前回ワールドカフェという形で提案したけれども、名前が定着しているかどうかわからないけれども、そういう形で進めていく。テーマについて、事務局の方から皆さんにメールで送って、返信が何枚かあったというところ。全員協議会への提案が7月中頃くらいになろうかと思うので、そんなに期間があるわけではないということになる。テーマの検討であるけれども、5つくらいに絞ってはどうかと思う。

川上委員：皆さんから託されたものの中から絞っていいと思う。

只野委員：こうやって見ると、私と深沼委員は議員定数のところについては同じなので、清水町の人口ビジョンと人口減少というのは橋本委員と深沼委員が一緒なので、皆さんが同じような問題意識を持っているものを優先していった方がいいと思う。

深沼委員：私は3つ書いたけれども、正直、只野委員が書いている議員報酬とか女性議員の登用というのも考えたのだが、議員報酬に関しては前にやっているのかなという部分で、議員定数のこともそうであるが、それに付随して議員報酬の部分がついてくるのかと思う。まず、議員定数というものが今の人口の割合にしているのかという部分は町民の皆さんはどう思っているのかという部分もあって書かせていただいた。これから人口が減っていく中で、大変な部分になってくると思うが、そういった部分を町民の皆さんの意見を聞きながら会話できたらいいかなと。あと、町内会の在り方と書いているけれども、現実的に去年、各町内会長に集まって町内会事情を話してもらった中で、町内会によってはやっていくのが大変だとか、色々な問題点が町内会によってあるので、ある程度考えていかなければならないのではないのかというのがあるが、現実的にはどうなのかというのを聞いた部分もあって選ばせてもらった。

委員長：議員定数についてというところの中に定数削減とか、報酬とか女性議員とかいうものも入ってくるのだろうと、それを含めた議論じゃないと議員定数についてということにならないので、議員定数については1つの項目として入れる、そして定数、報酬、女性議員とかその辺も含めたテーブルにするということよろしいか。

川上委員：議員定数については実は前回の、8年前の時の活性化の中では、当面はこのままでいくという形で終わっているところなので、ただ、それからまた状況も変わっているということもあるけれども、単純に人口に比例してどうのこうのという問題ではないと思う。やはり、議員の在り方というのが潜在的な内容、重要なことだと思う。結局、住民のためにならなければ削減した方がいいということになるし、充実のために頑張っているのであれば別に現状のままでいいという意見もその時は出ているので、慎重な対応が求められて、単純に多いか少ないかという議論だけでは難しいと思う。これをもし取り上げるのなら、相当、我々も内容を熟知しながら取り上げていかないと、表面的な内容だけに終わってしまって議論にならないと思う。その部分だけ、議員報酬も含めて議員の在り方全体を含めた中の議題の設定にしていけないと難しいと私は思う。

委員長：議会の役割とか在り方とかいうものに話が入っていくということになると思う。ただ、削減ありきとか形だけやるとかいうのではなくて、議論がきっかけで町が良くなっていくような方向にするのが務めだと思う。この部分の話はやはり避けて通れないと思った。それから、全ての問題が人口減少していくという流れの中で考えていかなければならない。財政も含めてであるが、そういう意味では人口減少と清水町の方向性みたいなものも一つテーマとしては、あまりにも大きすぎるかもしれないけれども、それも必要なのかなと思う。あと、5つくらいにということになれば3つであるが、皆さんから出してもらったものもあるので、次回までにまた改めて、この2つやるということを前提にした上で検討して出していただければと思う。事務局からメールがいった場合には速やかに返信をしていただきたいと思うのでよろしく願います。

事務局長：確認として、議員定数の部分、報酬と女性議員の登用等を含めた感じの中の一つのテーマと、人口減少についての2つは決まりということ。

委員長：人口減少の部分は、それに対応する何かテーマというのを2つ3つ、ひょっとしたら入ってきて、という形もあるのかなと思う。

事務局長：人口減少の中で、例えばさっき言っていた町内会の話とか。

## (2) その他

委員長：それもあるかもしれない。人口減少が急なところの事例をちょっと調べてみる、視察してくるといふものもあるかもしれないけれども、検討する機会があれば。それでは次に移る。議会モニター会議の開催時期についてであるが、これも前回の確認で、資料の説明を事務局から願います。

事務局長：モニター実施案ということで、前回の議運の後、私の方でまとめさせていただいた。意見交換のテーマについては1から4までであるけれども昨年と同様である。日にちについては7月13日ということで、ご確認いただいている。19時から第2委員会室である。本日、最終確認いただいたらモニター会議のご案内と意見票ということで出していただいて、当日の議題にしていこうと思っている。7日くらいまでに出していただいて取りまとめたい。それと、当日は議会の資料ということで、今年度まだ2回しか議会ないが、6月定例会までの資料をまとめて作って出そうと思っている。次第は議長挨拶、当日の司会進行、議会報告は副委員長にやっただけだと思っている。それから、意見交換、質疑を行って、最後深沼副議長の挨拶ということで、大体1時間半、7時から始めたとする8時半くらいと思っている。先程、議長からお話あったのだけれども、モニターのお名前

当を拝見すると、現役でない方が多いので、少し時間を早めてもいいのではないかという話があったのだけれども、例えば6時、6時半からやるということがあったが、それについて決めていただいて案内を発送したいと思う。

川上委員：働いている方もいると思うので、この時間でいいと思う。

事務局長：もし早めるとしてもあまり早くしたら仕事間に合わなくなってしまうので、30分程度かと思うが。

委員長：心配な事があるのであれば、7時のままにした方がいいと思う。モニター会議はそのように進めるということではよろしいか。

(「はい」との声あり)

委員長：それでは、次回開催日であるが。

川上委員：前回、私の方から出させていただいた、議会の活性化についての議論もしていないとならないので、これはまた、委員長と事務局と相談しながら次回の日にちについては早急に決めていくということではよろしいと思う。

委員長：特にこの日は絶対だめという日があれば出しておいていただけると。それでは28日の午前中、10時から2時間くらい。

事務局長：その時、またさっきのテーマ、新たなもので追加があれば考えてきていただいて、その時にその話も更に煮詰まればと思う。

委員長：以上でよろしいか。それではこれで議会運営委員会を終了する。

【閉会 11：34】